政策分析シート(平成21年度)

	政策名	■積極的な区政情報の発信と信頼される ■区政の推進		政策No	14	部名 部長名	総務企 北川	画部 嘉昭	内線	2100	
I	関連部名	区民生活部、監査事務局									
I	行政評価事業体系	分野	計画推進のために[]							

目的

区政に関する情報を区民に幅広く提供することにより、区民への説明責任を果たすとともに、区民の 区政への関心と信頼を高め、区と区民の協働による開かれた区政を実現する。

また、総合相談窓口の設置等により、区民の様々な要望・相談等に適切に対応するとともに、夜間や休日の窓口開設等により区民の利便性の向上を図る。

	政策の成果とする指標名		指標の推移						
			18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (28年度)	指標に関する説明	
		荒川区ホームページへの年間 アクセス数	433,000	458,000	516,000		600,000	トップページのカウンター数	
指		区政に関心がある区民の割合	51.1%	51.8%	56.2%		60.0%	区政世論調査の結果	
標		総合相談窓口・一次回答率	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	100.0%	来庁者をその目的に応じて、調査することなく正しく案内できた割合	
		契約制度の見直しの進捗率	90.0%	93.3%	93.3%	93.3%	100.0%	実施項目/適正化法に示された 改善項目	
		包括外部監査による指摘事項 の改善率	93.1%	74.5%	58.4%			改善事項/指摘事項	

現状と課題 (指標分

区政に関する情報については、多様な媒体を活用し、幅広く区民に提供するよう努めるとともに、区政情報に関する総合的な相談にも応じているところだが、それぞれの提供媒体の利点・欠点を活用・補完しながら、さらに工夫していく必要がある。また、区が保有する個人情報の保護については、万全を期すことが求められており、慎重かつ適切な情報公開制度の運用が必要である。

窓口サービスについては、区民の生活様式の多様化等により、サービスの提供日・提供時間等の拡充に関する要求が強まっている。区民が的確かつ迅速に、サービスを快適に受けることができるよう、休日及び夜間における開庁時間やサービス内容を見直し、職員の意識改革を含め、さらに効果的な事務執行を図ることが必要である。

不正防止委員会の設置や契約制度の見直し、また監査等の充実により、区政運営の効率化 ・合理化を図り、信頼される区政運営を行っている。

《今までの成果及び指標分析を踏まえて》

今後の方向

性

個人情報の十分な配慮の下、区政に関する情報を区民に幅広く、迅速かつ分かりやすく提供できるよう、区報・ホームページなど、それぞれの提供媒体がもつ特性を活かして、提供方法や内容等の充実を図る。

公益通報者保護制度等の周知徹底を図るとともに、不正等が起こらない仕組みについて、 今後ともさらに充実させていく。また、監査については適切に実施し、結果を区政に反映 させていく。

区民がサービスを正確かつ迅速・快適に受けることができるよう窓口サービスの充実に 努める。

政策分析シート(平成21年度)

政策を構成する施策の分類						
施策名	政策推進の ための分類 前年度 今年度 設 定 設 定		分類についての説明・意見等			
区政に関する情報提供の拡充[14-01]		重点的 に推進	区民参加を図り、施策の形成に区民の意見を反映させるためには、その判断材料となる区政情報を適切に提供する必要があり、「区民とともに築く開かれたまちづくり」を推進する上で、極めて重要度の高い施策である。			
窓口サービス等の充実[14-02]			区民との第一線となる窓口サービスについては、今 後も一層のサービス向上に努める。			
事務の適正・公正な執行[14-03]	継続	継続	事務の見直しやITの導入により事務を簡素化する とともに、執行についての庁内チェック体制を徹底 する。			
統計・調査の推進[14-04]	継続	継続	区民のニーズに的確に対応したサービスを提供する ことは、行政運営の基本である。区民生活全般にわ たって各種の基礎資料が得られる統計調査は必要不 可欠なものであり、今後も継続して実施する。			
各種団体等との円滑な連携[14-05]	継続	継続	区内地域団体等との一層の連携と信頼関係の強化を図る。			
監査機能の充実[14-06]	継続	継続	引き続き、計画的な監査を実施し、公正で合理的な 行政運営に資する。			
事務の共同処理[14-07]	継続	継続	共同処理を行うことのメリットを活かした効率的な 事務処理を行う。			